

発行所
岡山県立岡山工業高等学校工友会
〒700-0013
岡山市北区伊福町4丁目3番92号
編集責任者: 工友会事務局
印刷所: 株式会社サラト



ご意見、情報はこちらまで
TEL 086-252-5231
FAX 086-252-7130

ご挨拶



工友会会長
岩藤 一久
(昭和43年土木科卒)

令和元年度工友会会報の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

工友会の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げますとともに、平素より工友会活動に対し、多大のご支援ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

私が会長をお受けして、早いもので一年半が過ぎました。この間、各支部の総会、及び学校行事に出席させていただきました。各支部では皆様から活動状況等をお伺いすることができました。いずれの支部におかれましても活発に活動され、母校の伝統と誇りを引き継いでおられ心強く頭が下がります。母校で行われた学校行事では、在校生達の頑張っている姿に感動致しました。

母校は、2021年(令和3年)に創立120周年の節目を迎えます。このことから、120周年記念事業として、建築から約60年経ち老朽化の著しい「工友会館」を改修すべく「120周年記念事業計画企画書」を作成し、令和元年度工友会総会に提案、ご承認をいただいたところでございます。今後、工友会・奨学会・学校が相諮り「岡山県立岡山工業高等学校創立120周年記念事業実行委員会」を設立し、関係各位のご賛同を得て記念事業を行い、一層の母校の発展を願ってきたいと考えております。本事業が成功できますよう工友会の皆様方の多大なお力添えをお願い申し上げます。

学校内では赤木恭吾校長が退職され、後任に文谷元信校長が赴任されました。文谷校長におかれましては、新たな時代の母校をさらなる飛躍へと導いていただきたいと思います。在校生では、「第50回機械製図検定試験」で、機械科2年宮田創土君が全国トップの成績で特別表彰を受賞しました。運動部では、インターハイ弓道男子団体が優勝しました。おめでとうございます。誇らしい限りです。その他でも在校生諸君の活躍ぶりが度々報道され勇気づけられます。

今年は、4月1日に新元号が「令和」と発表され、4月30日に天皇陛下が退位されました。この日が「平成」の最終日となり、激動の平成時代が終わりました。天皇の退位に伴う改元は憲政史上初めてで、翌5月1日皇太子さまが新天皇に即位され、この日の午前0時をもって新元号「令和」に切り替わり令和時代の幕開けとなりました。良き時代となることを期待するものであります。

令和元年の総会は、7月13日(土)に岡山プラザホテルで盛大に開催することができました。総会を運営するにあたり、担当していただいた総会運営委員会(役員会理事の県内主要支部)の皆様、工友会事務局の先生方、母校から来賓としてご出席いただきました諸先生、また遠路を各地からご出席いただきました工友会員各位に対し心より感謝申し上げます。令和2年度の総会は例年通り岡山プラザホテルで予定しております。親睦を深め、情報の交換ができる有意義な総会・親睦会でございます。多くの工友会の皆様にご参加をいただきますようお願い致します。最後になりましたが、工友会の皆様のご健勝とご多幸、母校の発展をお祈り申し上げます。

ご挨拶



信元 校長 文谷

厳しい寒さに春の訪れを待ちわびる日が続きますが、工友会会員の皆様方には、益々ご健勝にてご活躍のことと心からお喜び申し上げます。皆様方には、平素から母校教育活動の充実・発展のために、深いご理解と物心両面にわたる多大なご支援ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

令和最初の年となった今年度も、昨年度の西日本豪雨災害の復興が終わらない間に、新見での集中豪雨、全国的にも台風15号・19号による長期間にわたる停電や洪水被害など、自然災害の恐怖にさらされた一年となりました。今後も被災された方々への思いを絶やすことなく、復旧・復興に向け工業技術を役立て、防災・減災・縮災への意識を高めるとともに、南海トラフなど新たな災害に対して備えていくことも

受け継いでいかなければなりません。

さて、創立以来118年目を迎えた本校は、2年後の創立120周年に向けて、岩藤工友会長が委員長となり、「創立120周年記念事業実行委員会」を立ち上げ、準備が始まりました。

校内では、生徒会が中心となつて、学校行事等に様々な創意工夫を凝らして取り組み、例年を上回る立派な成果を上げてくれました。本誌面を拝借して、その一端を紹介いたします。

専門科の活躍としては、情3の下佑馬君が「第19回高校生ものづくりコンテスト全国大会(近畿大会)」電子回路組立部門に中国地区代表として出場、併せて若年者ものづくり競技大会電子回路組立部門へも出場し、敢闘賞を受賞、デザイン科3年の若林李真さんが高校生ポスターコンクールで文部科学大臣賞を受賞(併せて学校賞)、機械科2年の宮田創士君が機械製図検定で全国最高得点になり特別表彰、情報技術科と電気科の合同チームが全国高等学校ロボット競技大会に県代表として出場するなど、多くの生徒が熱心に活動し素晴らしい成果を

上げてくれました。

部活動では、南九州地区で行われた全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に、山岳・弓道・自転車競技・少林寺拳法・ボクシングの5部から25名が出場し、弓道部は県勢初となる男子団体優勝、自転車競技は団体4位に入賞するなど好成績を収めてくれました。文化部の方でも、全国高等学校総合文化祭佐賀大会に写真部が出場し、奨励賞を受賞しました。その他、多くの部が県大会で活躍し好成績を残しています。

教育研究としては、本年度より3年間、岡山県教育委員会の「高等学校魅力化推進事業」の指定を受け、「STEAM教育による、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成」をテーマに取り組みをスタートさせました。

これは、教科・学科横断型の授業等を展開する中で、柔軟な発想による課題解決能力を身に付け、これからの時代に対応できる資質・能力を輩出するというものです。

グローバル人材の育成に向けた取り組みでは、「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」に応募したデ3の石倉綺楽さんが

選ばれ、3ヶ月間イタリアでデザイン勉強をする機会を得ました。また、一昨年1月に姉妹校縁組を結んだカンボジアのロタ高校に生徒代表2名が1月に訪問し、交流を深めるなど、着実に前進しています。

資格取得や検定にも積極的に取り組み、技能検定や全国工業高等学校校長協会のジュニアマイスター顕彰においても全国トップクラスの数の生徒が称号を獲得しています。

このように、生徒たちは、ものづくりを中心とした学習や資格取得と部活動を両立させ、「誠実勤勉」の校訓の下、先輩方から引き継いだ「文武両道」の精神で頑張っており、学校は生き生きと活動する生徒の活気で溢れています。お近くにお越しの際には、是非とも母校にお立ち寄りいただき、在校生や教職員を激励していただきますとともに、活動の様子はHPでも随時お知らせしていますので、ご高覧いただければ幸いです。

結びにあたり、工友会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

工友会総会を終えて。 そして、令和二年度工友会総会へ向けて

工友会事務局 濱田 和之（昭和五十七年機械科卒）

段々と春の訪れが感じられる日々になりました。

工友会の会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和元年度工友会総会及び懇親会を令和元年七月十三日（土）岡山プラザホテルにおいて、総会運営委員会が担当して開催させていただきました。

総会は、総会運営委員会が担当して開催をさせていただいており、運営委員会を重ねて準備してきました。本年度も役員会の理事である、県庁・市役所・アイサワ工業・中国電力・大本組・クラレ岡山・三井造船・岡山市水道局・荒木組の九支部が、司会・案内・受付・会計・会場・写真・サポート係に分かれて運営を担当しています。担当する役割をローテーションしながら総会を運営していきます。

総会は、岩藤会長、谷口副校長の挨拶に続いて、平成三十年年度の事業報告、決算、令和元年度の事業計画、予算、その他を審議していただきました。また、議事の簡素化と時間短縮をし、懇親会の時間を長くし、懇親会の中に催し物として「学校紹介」と「学校行事」をDVD映像として放映しました。参加された工友会の方々の親睦を深める場になったのではと思っています。

総会を運営するにあたり、担当していただいた運営委員会の支部の方々をはじめ、母校から来賓として出席いただいた諸先生方、諸先輩方、岡山プラザホテルの方々、誠にありがとうございました。遠路をご出席いただきました会員各位に対しましても心より感謝申し上げます。

さて、総会が盛大に行われた後、一番の問題点は、減少し

ている参加者の増加と若い世代の参加者の増加を図ることになります。本年度から各クラスの年度役員を選出しクラスの方々に声かけをする取組を始めました。また、地道ではありますが、各支部を通して、一人ひとりへの声かけ活動を積極的に進めていくこと、案内を發送する方々を増やすなどになりました。今年の令和二年度工友会総会は、令和二年七月十一日（土）です。本校のホームページの「卒業生の皆様へ（工友会）」などで情報を見ていただきたいと思えます。より多くの参加者となればと思っておりますので、皆様の声かけなどのご協力をいただけると助かります。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご活躍、そして、工友会ならびに母校の発展を祈念いたします。

令和元年度 岡山県立岡山工業高等学校 工友会総会



岡山県立岡山工業高等学校 工友会総会 令和元年7月13日 於 岡山プラザホテル

と力強い思いが伝わる挨拶で始まりました。

続いて、本部工友会の岩藤会長より工友会活動の近況報告をいただきました。

文谷校長からは、在校生の活動状況や、進学・就職活動についてのお話を交えてのご挨拶をいただきました。私が在校時に、文谷校長先生が化学工学科の担任でしたので当時のお話もたくさんしていただき、非常に懐かしく感じました。

木村先生より、岡工生の活動をスクリーン上に映していただき、鑑賞しました。

岡山県大阪事務所梶谷所長より、岡山県内への企業誘致、県内の名産品・観光資源を関西方面への認識拡大の業務を行っている等々のお話をいただきました。

「議事」に入り、岡友会事務局より会員動静等の事務報告、続いて会計収支報告、会計監査報告を行い、議案内容が滞りなく承認されました。

無事に総会を終え、乾杯の音頭で懇親会に入りました。

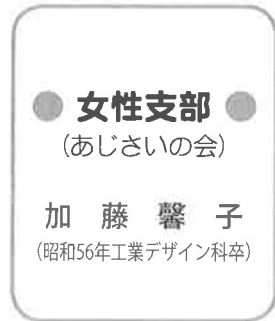
今年のゲストとして関西圏を中心に活躍されている。Mr. Kei様にお越しいただき、各テーブルごとにマジックを披露していただきました。生マジックはテレビと違い、圧倒されました。

毎年のことながら、卒業年次。科別の違いはありますが同窓のよしみで、ご来賓の岩藤会長、文谷校長、木村先生、県の梶谷所長を囲み、また、会員同士の輪がで家族、仕事、趣味、想い出話等に花が咲き、お昼の一時を楽しみ過ぎてしまいました。例年の岡友会に比べますと

若者の参加が増え、昔の岡工、今の岡工の様子を会話されている様子が非常に印象的でした。会を盛り上げるためには参加者を増やすこと、興味を持っていただくために、会報誌を作成し、岡友会会員の皆様に周知させていただいておられます。特に卒業ピチピチの関西在住の皆様、ぜひ年に1回の岡友会ではあります。楽しい会ですので奮ってご参加ください。

時が過ぎ、「校歌」東天燃ゆる・を澗測と歌い上げ、お互い健康に十分留意して来年の再会を約し散会となりました。

第39回岡友会(工友会大阪支部)総会が無事終了したことを支部報告と致します。



日々、夕暮れが遅くなり夜明けが早くなる。空気感はどこか懐かしい香り、寒さの中にも春の気配が感じられる季節となりました。

改めまして「こんにちは、女性支部です」工友会の皆様には、ご健勝で活躍のこととお慶び申し上げます。

女性支部(あじさいの会)では、総会・懇親会を令和元年6月9日(日)ピュアリティまきびにて開催しました。工

友会より岩藤会長、学校より文谷校長山形デザイン科教諭のご出席をいただきました。まず、永年にわたり女性支部を支え、元気の素にもなつて下さっていた高原顧問のご逝去を悼み黙祷を捧げ総会を開始しました。

支部総会では、岩藤会長より工友会本部の活動状況、文谷校長・山形教諭からは生徒の活躍や日常の様子をうかがいました。また、支部の活動報告、会計報告等を行い、これからの支部の活動についても話し合い、各事項に関して承認をいただく旨協議されました。引き続き行われた懇親会では、自己紹介・近況報告など、久しぶりに会う面々が思うままに心わくまで語り、今年もとても素敵な時間を過ごしました。

工友会の各支部、その中でも女性支部はその成り立ちや活動が少し「変わり種」の様ですが、その特徴を生かし、これからも裾野を広げて参加しやすい活動を心がけていきます。

長年にわたり、女性支部を支えて下さってきた先輩方の変わらないお顔が揃い「ホッと安心」。また、久しぶりのお顔をはじめましてのお顔には「ワクワクドキドキ」。しかし、そこは同じ岡工のキーワードと女性の特性?で気が付けば、自然に溶け込み一つの輪「あじさいの会」が今年も完成しました。私たちが日常生活の中で忘れてちになつている「笑顔エネルギー」。私たち岡山工業高校の卒業生が母校に思いを馳せる。すると自然と笑顔になる。当時の思い出が生きたまま、今に繋がっている。この感覚は、時代を超

えて現在の在校生も必ず実感するであろう岡工の素晴らしい力!「笑顔エネルギー」だと思えます。ものづくりの精神、辛く苦しいこともあります。しかし、その先には達成感や充実した笑顔があることを私たち岡工卒業生は社会に出てからも体験してきています。

女性支部はこのエネルギーをいろいろな場面で発揮することができる活動を今まで以上、これからも続けていきたいと思っています。

工友会女性支部の作品が中心となり先輩方が発足した卒業生の作品展示は岡工祭での卒業生の参加と居場所作りとして、また、在校生との交流の場として定着しています。女性支部の motto「暖かく楽しく細やかに人とかわり繋いでいく縁を大切に」を基に会員相互の親睦を深め伝統を引き継ぎ進化していければと思います。

工友会、在校生の皆様へ。工友会女性支部は岡山工業高校の女性卒業生の会です。他の支部(企業支部や地域支部等)の方も女性卒業生はどなたでも参加していただけます。もちろん性別にとらわれずにお声がけいただければ幸いです。体育祭や岡工祭等、母校岡工をのぞいてみて下さい。お一人や卒業以来なかなかと言う方も私たち女性支部におまかせ下さい。元気な笑顔でお待ちしています。

女性支部(あじさいの会)の種を蒔き、育て花を咲かせ続けてこられた先輩方の心を引き継ぎ、これからも小さくても色あせぬ花、鮮やかなあじさいが咲くように皆様よりしくお祈りします。

2020年度工友会総会の案内

担 当 総会運営委員会

日 時 2020年7月11日（土）
15時受付開始、16時開会

場 所 岡山プラザホテル

電 話 086 272-1201



総会用ホームページご案内

総会用ホームページを開設しておりますので、改めてご案内いたします。

このホームページは、IDとパスワードでログインしていただくことができますようになっています。

総会のご案内や出席者状況を更新していく予定ですので、ホームページを積極的にご活用いただけましたら幸いです。

総会用ホームページアドレス PC：<http://www.refriends.net/alumni/okakou/>
スマートフォン・携帯：<http://www.refriends.net/alumni/okakou/m/>
ID(ユーザー名)：**okakou** パスワード：**kouyukai**



◎工友会の活動は本校のHPで「卒業生の皆さんへ(工友会)」を確認して下さい。

「工友会会報協力金」ご協力のお願い

早春の候、工友会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

工友会会報第61号が出来上がりましたので、お届けいたします。

平成18年度より、全ての会員の皆様に送付させていただいており、母校の現在の様子をお知り置きいただくと共に、会報が工友会の更なる活性化と皆様方の交流の場として役立つことを祈っております。

さて、工友会会報の発行をはじめとする本会の事業は、皆様方からの協力金によって成り立っております。これからも全員の皆様に工友会会報をお届けし、内容を充実させるためには、皆様方の温かいご支援とご協力が不可欠であり、ご厚志を賜りたくお願いする次第でございます。

つきましては、何卒趣旨をご賢察の上、同封の振込用紙にて「工友会会報発行協力金」(2,000円)の振込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

岡山県立岡山工業高等学校工友会会長 岩藤一久

工友会会報決算報告

令和元年度

発送数……………18,067件
入金件数……………917件
入金額……………1,926,800円

※会報発送事業は、皆様の温かいご支援で、この事業に関わるすべての経費をまかなうようにしています。今後も、会報協力金のご協力をお願いします。

工友会事務局

思うこと

岡工での楽しい思い出

化学工学科旧職員 内田 範政 先生



私は平成十年から十八年三月までの八年間化学工学科の教員として岡工に勤務しました。当時は機械科・土木科・電気科各一クラス、化学工学科・デザイン科・建築科・情報技術科各一クラスの一学年十クラスでした。

教職員が常駐する室が二十以上あったと聞いています。前任校が一学年四クラスであったため、当初は生徒数や教職員の多さに圧倒されました。四月当初の職員会議では、分厚い分掌の資料を、前年同様と一言で説明されたことには驚きました。また、毎朝の職員朝礼で配布される分厚い当日の資料を、短時間では十分理解できず、担任するクラスの生徒に不完全に説明し迷惑をかけていました。ある日、次の日の朝礼資料が前日の夕方には会議室に準備できていることを知り、前日の夕方配布資料の内容を会議室で確認し、生徒に落ち着いて説明できるようになり、やっと岡工の教員になった自覚が出ました。

岡工赴任当時の化学工学科棟は、単独の木造二階建てでした。北側には同じく二階建ての土木科棟がありました。職員室は一階のグラウンド側にありました。木製の床に保護のためにオイルを塗って、匂いがきつかった記憶があります。電気科棟と化学工学科棟の間には木が生い茂る庭があり、今のように整備されておらず、グラウンド側に藤棚があり、その東には課題研究用の炭焼き小屋があり、その奥に同じく課題研究用の大きな水槽がありました。

この八年間の一番の思い出は、職員室を三回変わったことです。化学工学科棟の解体・新築工事に関わり、現在の土木・化学工学科棟の二・三階にある職員室や実習室の配置や実験実習設備の導入・設置の準備に携わることができました。CADを用いて設計したり、設備導入の理由書を毎晩遅くまで残り考えたり、事務室の皆さんと協力したことをよく覚えています。

また、平成十二年十月の鳥取県西部地震は、中央廊下の二階で体験しました。ゴーといった地鳴りの後、ガタガタと揺れが始まり、中央廊下が左右に大きくしなり、化学工学科二階実習室の窓が右から順番に割れ、まるで映画を見ているようでした。この時は防災に関してすぐに対応ができず、生徒をグラウンドに集合させ、安否確認の点呼をするまでに時間がかかったように思います。

生徒に対して、授業や資格取得でやる気スイッチを入れる工夫をしてきました。生徒はそれに良く答え、二年生の文化祭ではダンスで舞台発表の部で優勝した学年は、三年生の体育祭では総合優勝し、リングゴの籠盛りを頂いたことも楽しい思い出の一つです。

その後副校長として四年間勤務し、計十二年間岡工でお世話になりました。

岡工での楽しい思い出は尽きませんが、岡工並びに工友会の今後益々の御発展と、会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

思い出

電気科 黒瀬 耕平 (平成23年3月卒)

私は2010年度に本校電気科を卒業し、大学進学、一般企業への就職を経て、3年前から教員として本校に帰ってきました。私にとって高校生活は間違いなく人生最大の転機となりました。

高校時代、自転車競技部に所属していた私は「中途半端では何も残らない」と、勉強はそっちのけで部活動に打ち込みました。そんな姿を見かねてか、担任の先生や科長の先生に叱られることが多々ありました。3年間定期的に職員室に呼ばれ、長い時には1時間近くお話をしていただきました。具体的

にどのようなことを言われていたかは覚えていませんが、ほとんどが「部活ばかりではなく勉強もなさい」という内容だったと思います。このように何度も怒られ道筋を正していただき、クラスで挑む検定や資格の試験は一度も落とせませんでした。普段の勉強でも周りに遅れることなく頑張ることができ、部活動にも集中して思い切り取り組めました。

そのおかげもあり、3年生のころには自転車競技で日本一を経験し、大学への推薦の話をいただきました。余裕のある家庭ではなく、入学当初から就職一本で考えていましたが、両親も背中を押してくれたため、大学進学を決めました。進学後は長期休暇を利用しては本校を訪ねました。そして部活動の先生の指導する姿を見たり、担任の先生と話をしたりする中で「将来は、自分も今までの経験を生かした仕事をしたい」という気持ち芽生えたのだと思います。

現在、教員として2つの軸を大切にしています。1つは、部活動の先生を見て学んだ、生徒も巻き込むような「本気で打ち込む熱心な姿勢」。そしてもう1つが、担任の先生が私にしてくれたような「最後まで絶対に見捨てない」という心構えです。この2つを常に心に留め、生徒にとっても人生の転機となるような充実した学校生活を送ってもらえるようこれからも努力していきます。

各科の取り組み

【機械科】令和元年度 機械科の活動

科長 中山 隆幸

「自主性や自律性、社会性を備えた心豊かな生徒を育成する。」「確かな学力と技術・技能を備え、変化の激しい社会を生きぬくことのできる、将来のスペシャリストを育成する。」を目標に掲げ、主体的・対話的で深い学びとなるよう工夫・改善を行いながら、活気ある教育活動を展開し、生徒達は岡工・機械科の自負と高い意識を持って取り組み、「ものづくり」や「資格取得」で成果を収めています。

ものづくりコンテスト旋盤作業部門や高校生溶接技術（圧力容器）競技会に向けて練習を重ね県大会に出場し、その成果を發揮しました。また、全日本ゼロハンカー大会には課題研究で2浅口市寄島町二ツ山スポーツ公園・新多目的広場で日頃の活動の成果を發揮しました。

資格取得では、「高校生ものづくり技能取得支援事業」を活用し、多くの生徒が高度な国家資格である技能検定に挑戦し、受検者数・合格率とも県下トップクラスの成績を残しています。

機械製図は機械技術者としての基礎・基本と捉え、図面が読め、描ける生徒の育成を目標とし、機械技術者として必要な繊細な感覚も鍛えています。その成果として機械製図検定、基礎製図検定では、機械科2年B組 宮田創士君が得点250点満点中239点という日本一に輝く特別表彰を受賞しました。

課題研究では東京パラリンピックのパリオリフティング競技用ベンチプレス台・ゼロハンカー・マイコンカー・EVカー・溶接室の設備整備・ミニチュアフライス盤・CADを活用したもののづくりなど、幅広いテーマに対応し、生徒の興味関心に即した教育活動が行われています。今後も産業現場に直結した技術を習得させ、個性や能力、地域社会のニーズにあつた実習や授業内容を精選し「工学的な学び」を推進し、高度情報化社会においても柔軟に対応でき、主体的に行動し、広範な分野で創意工夫の能力や幅広い視野を持った機械技術者（スペシャリスト）の育成を目指していききたいと思います。

令和元年度の主な記録

■進路
就職55名・公務員2名・進学23名
インターンシップ
・2年生10名参加
日本ゴア(株)
コアテック(株)
ヤママー農機製造(株)

■地域貢献
岡工ものづくり体験デー
「人と科学の未来館サイピア」で銅板表札の製作指導
岡工近隣中学校に向けて CAD講習会
「2DCAD・3DCAD講習会」画面上で物体を動かしてみよう
石井小学校ふれあいデー
黄銅製の鉛筆型文鎮の製作指導
中山中学校ふれあいサタデー
低融点合金による鋳造体験（キーホルダー製作）

■資格取得
技能検定3級（普通旋盤作業） 20名
（銑削物鑄造作業） 38名
（機械検査作業） 54名
技能検定3級（機械保全作業） 13名
技能検定3級（フライス盤作業） 1名
技能検定成績優秀者
金賞3名・銀賞3名・銅賞6名

■各種競技会
全国機械製図検定 特別表彰
得点日本一
高校生ものコン（旋盤作業部門） 県大会4位
高校生溶接技術（圧力容器）競技会県大会出場
全日本ゼロハンカー大会出場
東京パラリンピック用パワリフティング競技用ベンチ台

●卒業生を囲む会（6月5日）
延原 大輝（27年卒） 川本田技術研究所
中村 高章（27年卒） 川崎重工業(株)
坂屋 歩（27年卒） 日本製鉄(株)
村田 真史（27年卒） 岡山理科大学工学部
●キャリアライフ講演会（11月20日）
株式会社豊田自動織機
トヨタL&Fカンパニー製造部
製造企画G技能五輪WG
濱野 元輝 氏

平成25年度卒業
第55回技能五輪 優勝
競技種目 構造物鉄工



【土木科】土木科のこの一年を振り返って

科長 春田 正一

今年度は2名の先生の異動がありました。転出・退職
○難波 誠 先生
岡工をH27でご退職され4年ぶりに非常勤講師（8時間）として再びお迎えしましたが3度岡工を離れました。

○渡邊 尚平 先生
H27年度より1年生の工業技術基礎（PC）を担当して頂いていましたがこの度岡工を離れました。
○片山 真 先生（岡工H18卒）
民間の建設会社で12年勤務されていたOBの方をお迎えしました。昨年度より母校で講師として勤務されていましたが、今年度より新採用としての勤務となりました。
今年度は、教員7名でのスタートとなりました。また、土木科では2年度目となる岡山県指定事業である「スーパーエンパイロメントハイスクール研究開発事業」の指定を3年間（平成30年度（平成32年度）受け2年目に入りました。研究主題、趣旨、概要は以下の通りです。

研究主題「鉄鋼スラグを活用した高機能コンクリート部材の研究開発」
趣旨：岡山県には西日本有数の製鉄所が立地し、国内でも有数の鉄鋼生産拠点となっている。その鉄鋼の製造過程において大量に生成される鉄鋼スラグは、高炉スラグと製鋼スラグに大別され、その適切な処理・再利用が求められている。また、環境への意識の高まりから、鉄鋼スラグは省資源・省エネルギーの観点からも環境への負荷を低減させるリサイクル材としての評価も高まってきている。

このように、少しでも産業廃棄物の減少を図り、資源の有効利用を促進するために、本研究で、学習指導要領において重要視されている環境・エネルギーに配慮した「ものづくり」に取り組みものである。概要・工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識を活かしながら、環境に配慮しつつ、鉄鋼スラグを活用した高機能コンクリート部材について、高大連携推進の下、設計・製作・各種試験等の研究を行う。また、校内7科及び企業等との連携により、設計・デザイン・施工等を行い、最終的にそのコンクリート部材を有効利用し、さまざまな校内整備等に組み込む。

さらに、地域連携として、幼稚園・小学校・中学校・公民館等と連携し、鉄鋼スラグを活用したコンクリート部材を地域内で有効利用することにより、産業副産物の有効利用、環境負荷低減材料の開発を目指す。
■スーパーエンパイロメントハイスクール研究開発事業講演及び見学
○講演 「コンクリート構造物の劣化と高炉スラグを用いた長寿命化」
岡山大学大学院環境生命科学研究科
循環型社会形成学 藤井 隆史 准教授
会場 岡山コンベンションセンター405会議場（全志年対象）5月27日（月）実施
◇見学（生徒対象）
エンパイロメントハイスクール研究開発事業関係
①【高炉スラグの製作過程及びJFE西日本製鉄所倉敷工場見学】
目的：「スーパーエンパイロメントハイスクール研究開発事業」についての理解を深める。
場所：JFEスチール(株)西日本製鉄所/倉敷地区
担当：スラグ事業推進センター
スラグ企画部市場開拓室
副部長 岡 由剛氏
場所：ランデス(株)倉敷工場
担当：技術開発部 部長 細谷多慶氏
対象：2・3年生
内容：「今回の2工場の見学はこの研究開発を進めるにあたり高機能コンクリート材料として使われている高炉スラグを製造するJFE西日本製鉄所倉敷工場を見学しスラグについて学び、高炉スラグを使用したコンクリート製品（ハレール）を製造しているランデス倉敷工場を見学してスラグの可能性を高校生にもわかりやすく説明していただく」

◇見学（教員対象）
①【エコプロ2019】& 【社会インフラテック2019】同時開催
主 催：インフラメンテナンズ国民会議、日本経済新聞社、（一社）産業環境管理協会
開催趣旨：本展は、環境への関心の高い一般消費者やビジネスパーソン、行政・自治体、NPO、環境教育を目的とした学生、報道関係者など、環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集う他に類を見ない展示会としてご支持いただき、今年で第21回を迎えることとなりました。国連が定めた17の目標「SDGs（持続可能な開発目標）」を経営戦略上の重要事項と

位置づけた事業再構築や新規市場開
発への動きが活発化する中、改めて
持続可能な社会のあり方が問われて
います。今回は「持続可能な社会の
実現に向けて」をテーマに引き続き
SDGs関連の情報発信の強化に取り
組むとともに、新たな企画展開も
図っていきます。

また「SDGs Week」の総称のもと、
「エゴテック2019」、「社会イ
ンフラテック2019」に加え、新規
ビジネス展「気候変動・災害対策B
iz2019」の3展が同時開催さ
れました。

開催日：令和元年12月5日(木)～7日
会場：東京ビッグサイト 西1～4ホール
参加者：狩屋雅之
進路校外学習(現場見学)：年間2回実施
春(2・3年生)・4月26日(金)実施
3年生

現場名：公共下水道新設合流貯留管整備その
2(シールド工事)
発注者：西宮市上下水道局下水道部
2年生

現場名：広島旭町シールド(施設名：旭地区
下水道築造29号工事)
発注者：広島市下水道局
秋(2・3年生)・11月26日(火)／1年生：12
月5日(木)実施
2・3年生：建設技術フォーラム2019 in
広島 見学

開催趣旨：本フォーラムでは、「安全・安心で
豊かな地域づくりを支える建設技
術」をテーマに、多発する自然災害
への対応や、安全で安心して生活で
きる地域づくりを支える建設業は常
に新しい技術の開発に取り組んでい
ます。建設技術フォーラムではこれ
らの建設技術を一同に集め皆様に紹
介します。令和元年度は、「安全・
安心で豊かな地域づくりを支える建
設技術」(防災・減災対策、老朽化
対策の取り組み、ICTを活用した
新技術)をテーマに基調講演や建
設技術の紹介等を行います。

1年生
現場名：岡山環状南道路大福地区下部その6
工事
発注者：国土交通省中国地方整備局
請負者：株式会社 荒木組
進路関係
中国地方整備局「事業概要説明・座談会」12月
23日(月)2年生対象に実施

国土交通省 中国地方整備局 企画部 企画課 谷
口氏・辻田氏
岡山県土木部 監理課 主催 『おこやま建設企業
ライブ』1月22日(水)
プーラス訪問 県内の建設業系の企業38社による
企業説明
岡山県立高校の土木・建築系学科2年生(約
350名) 参加予定
『おこやまの建設産業人材確保プロジェクト
を作る・学ぶ・遊ぶ』はたらく車もやってくる！
建設わくわくパーク2019

内容：土木系部会による土木のPRをおこない
建設産業の魅力発信や担い手確保を目的
としたイベントに土木研究同好会の土木
科3年の林文花(生徒会長)が参加し岡
工土木科の宣伝を実施
主催：岡山県・岡山市・(一社)岡山県建設業
協会
日時：7月27日(土)
会場：コンベックス岡山
2年生対象インターンシップ

(夏季休業中の1～3日間で実施)
国土交通省中国地方整備局岡山国道事務所(2名)
岡山県庁(2名) 岡山市役所(6名)
倉敷市役所(1名) 岡山市消防(1名)
西日本高速道路(1名) 荒木組(3名)
熊谷組(2名) 浅沼組(2名)
戸田建設(2名) 奥野組(1名)
安藤・間(2名) 日本国土開発(2名)
大林道路(1名) ウエスコ(2名)
ミサワ中国建設(1名)
竹田建築工房(1名)
本年度は32名の者がお世話になりました。
社会人講師招聘事業
岡山「未来のスペシャリスト」育成事業

内容：トータルステーション及びCADの技
術向上
講師：榎福井コンピュータ中四国営業所岡山
オフィス 中下貴之 氏
第1回 6月14日(金) 3年生課題研究で
実施
第2回 6月21日(金) 3年生課題研究で
実施
内容：測量実習及びGISの基礎
講師：㈱トプコン・ソキアポジシヨニング
ジャパン 坂本利広 氏
第1回 11月29日(金) 3年生課題研究で
実施(西班十コンサル内定1名)
第2回 12月6日(金) 3年生課題研究で
実施(西班十コンサル内定1名)

内容：土木と高校生活について(1年生対象)
に実施予定
講師：榎田建設 代表取締役 小坂田英
明氏と岡山県建設青年交流会会員様
「キャリアライフ講演会」
11月20日(水) 実施
特別講演 『建設版ドリームファンタジーを未
来の建設技術者に』
来：建設業連合会 中国支部
協力：(一社)日本建設業連合会
事務局長 奥山正彦 氏
講演題 『宇宙エレベーター建設構想』
大級主 技術師 石川洋二 氏
講演題 『建設現場における次世代技術』
大成建設 技術センター 生産技術開
発部 上原弓弦 氏
お礼の言葉：土木科3年 有木 耀一郎
受講者：土木科・建築科1・2・3年生(240
名) 土教員十保護者約250名
場 所：岡山県医師会館 三木記念ホール2・
3F(岡山市北区駅元町)
【学校行事】
球技大会 実施日5月10日(金)
とても天気の良い晴天のもとソフトボール、バ
レーボール、卓球、ドッジボールの4種目で熱
戦が繰り広げられました。昨年は雨天で中止に
なったので、その分おおいに盛り上がり、クラ
スメイトとの絆がより深まりました。
ソフトボールの部
1年生：優勝
2年生：優勝
3年生：優勝
バレーボール男子の部
1年生：準優勝
2年生：7位
3年生：6位
卓球の部
1年生：優勝
2年生：優勝
3年生：準優勝
ドッジボール男子の部
1年生：準優勝
2年生：優勝
3年生：準優勝
卒業生を囲む会
実施日：6月5日(水)
会 場：岡工小体育館
対 象：土木科全学年
板野 賢 株式会社山陽設計
内田政太 株式会社浅沼組
岡本知樹 蜂谷工業株式会社
橋本剛志 岡山市役所
体育祭 9月27日(金)
H29年度卒
競技の部：土木科3年
H29年度卒
岡工祭 11月15日(金) 16日(土)
第2位
3年生：模擬店の部門
第5位
店名「Halloween金タコ」(揚げタコ)
第8位
2年生：クラス展示

「The Civil Engineering」(秋祭り)
(ブルーシートと土嚢で水槽を作りスパー
ボール・ヨーヨーすくい) 第2位
1年生：体育館発表の部
「アナと雪の女王(土木科)」(劇とダンス)
製図
第36回 中国地区高等学校工業教育研究会
土木系製図コンテスト
(2月21日審査予定 会場：山口県立岩国工業
高校)
第55回岡山県測量競技会兼第36回中国地区測
量競技大会(平板・水準測量)
平成31(令和元)年度高校生ものづくりコンテ
スト岡山県大会(測量部門) 兼 第19回高校
生ものづくりコンテスト全国大会(近畿大会)
岡山県予選会
実施日：7月24日(水)
会 場：浅口市ビッグハット
・高校生ものづくりコンテスト：3年生
第1位/Aチーム 宇都宮広夢・川口誠一郎・
難波雄一
(中国地区大会出場権獲得)
第2位/Bチーム 岩明正
・水準測量の部：2年生
第1位/Aチーム 山本真太郎・井藤有美・
多田光里
第4位/Bチーム 石田穂月央・小林紅瑠美・
佐藤加菜
・平板測量の部：1年生
第1位/Aチーム 片山隼汰・山村 幸・渡
邊樹生
第36回中国地区測量競技大会(平板・水準測量)
兼第19回高校生ものづくりコンテスト全国大
会(近畿大会) 中国地区予選会
実施日：8月2日(金)
会 場：山口県立下関工科高等学校
・高校生ものづくりコンテスト：3年生
第3位/Aチーム 宇都宮広夢・川口誠一郎・
難波雄一
・水準測量の部：2年生
第1位 山本真太郎・井藤有美・多田光里
・平板測量の部：1年生
第5位/Aチーム 片山隼汰・山村 幸・渡
邊樹生

主な資格取得
測量士補：希望者14名中9名合格(岡工合格率
64.3%) ※全国合格率35.8%
2級土木施工管理技術検定試験(学科後期)
40名中37名合格(岡工合格率92.5%)
進路状況：卒業見込み39名
(令和元年12月19日現在)
就職 34名(公務員希望1名受験中)

内容：土木と高校生活について(1年生対象)

土木系 30名（民間20名・公務員7名）
土木系以外 4名（製造業2名・消防2名）
◇進学 5名
4大進学 4名（土木系3名・商業系1名）
専門学校 2名（美容系1名・服飾1名）

化学工学科 化学工学科の一年

科長 羽原 義典

今年度の異動で、化学工学科職員の湯川孝紀先生と島よう子先生が東岡山工業高校へ転勤されました。後任に水島工業高校から宮本敏行先生と津山工業高校から高見茂樹先生を迎えました。

ものづくり大会では、岡山県大会七連覇を達成し、中国大会では惜しくも2位となり全国大会への出場とはなりませんでしたが、一年間の学校行事を振り返ってみたいと思います。

進路

求人は今年度も順調で12月現在において、就職希望者30名全員の内定を頂くことができました。また進学希望者9名の全員が進学先を決定し、新たな進路を打ち出すことができました。今年度も県内外の大手化学メーカーに就職を決めた者が多く、また、進学先も好調で、香川大学や岡山理科大学、専門学校など新たな進路先として就実人学、宇部工業高等専門学校にも決まりました。

資格取得

危険物甲種（大卒レベル）への合格者が5名（3年生）となっております。今年度も岡山県での試験が年間3回（6月と10月、2月）となり1年生の乙四類の受験日程が10月に行われ、合格に向けて頑張ってきた成果として、今後の合格発表を楽しみにしています。

地域貢献活動

- 岡山DAY（5月6日）
- 石井小学校ふれあい（10月26日）
- 科学キッズフェスティバル岡山山祭（12月8日）
- 学校行事・学校生活
- 卒業生を囲む会（6月14日）
- 平成27年度卒業生、板野慎君（株式会社クラレ倉敷事業所）・岡本雅広君（三菱ケミカル株式会社 岡山事業所）・海野彪馬君（近畿大学産業理工学部 生物環境化学部）・岡本大成君（朝日大学経営学部 ビジネス企画学科）の4名が、2・3年生を対象に、高校時代の話や会社の苦労話、大学生活について和やかに話してくれました。生徒の質問にも答えてくれ、有意義な時間を過ごすことができました。

岡工祭

3年生は模擬店で、各種パスターの販売に励みましました。今年度も晴天となり完売し、楽しい時間を過ごすとともに良い思い出を残すことができました。

うです。2年生、1年生ともに体育館でダンスなどによる発表を行いました。各学年、思い出に残る文化祭になったようです。

インターンシップ

- 株式会社クラレ岡山事業所（2年生3名参加）
- 日本ゼオン株式会社水島工場（2年生2名参加）
- 三菱ケミカル株式会社（2年生2名参加）

高校エキスポ事業

今年度は新たに、岡山大学工学部博士課程在籍の大塚里美先生に課題研究を、バイオ化学の授業ではあらたに宮川知之先生に受け持っていたいただき、最先端のiPS細胞やDNAに関する授業、また実験では動物細胞の取り扱い方や保存方法、応用実験などを教えていただきました。

バイオ系の授業や実験をしている専門科高校は多いものの、本校のように動物細胞まで扱っている高校は全国でもありません。今後もこの事業は継続していきたいと考えています。

競技会

第17回高校生ものづくりコンテスト岡山大会で3年生の井上麻矢さんが2年連続優勝し七連覇を達成しました。また、井上麻矢さんは、岡山県立東岡山工業高等学校で開催された中国大会に出場しました。



ものづくりコンテスト中国地区大会（3年生）麻矢さん（2年連続優勝）
化学分析部門 井上麻矢さん（岡山県立東岡山工業高等学校）

デザイン科 この一年を振り返って

科長 花土 栄一

今年度は、安原先生が水島工業高校へ、仁科先生が津山工業高校へ転勤となりました。また、新たに道満先生、古田先生が津山工業高校から転勤してこられ、31年度・令和元年度がスタートとなりました。

校内研修・進路校外学習

4月26日（金）に、1年生は校内研修を行いました。2年生は香川大学に、3年生は高松工芸高校に訪問しました。

インターンシップ（17年目）

- 7月中旬～8月下旬の約3日間程度
- ペガサスキャンダル（3名）
- 佃坪井工芸（2名）
- （株）テイクオフ（1名）
- （株）ドンレミー岡山工場（2名）
- （株）北屋建設（1名）
- （株）興南設計（1名）
- （株）ルクス（2名）
- （株）内外プロセス（2名）
- （株）双葉店装飾（1名）
- （株）源吉兆庵（2名）

- （株）協同プレス（2名）
- みのりの木保育園（2名）
- （株）シオリ制帽（1名）
- 2年生21名・3年生1名が13社でお世話になりました。

社会人講師

- 5月25日（土）神戸芸術工科大学から来校していたいただき、デッサンの基礎となる指導をおこなっていただきました。
- 7月16日（火）「社会人になるためのマナー講座」3年生が受講。講師は毎年お世話になっている楠本敦子先生にお願いしました。
- 7月18日（木）日本に8人だけの切手デザイナーのひとり、玉木明さんに来校していただき、デザインの考え方や切手をデザインするポイントを講演していただきました。
- 11月20日（水）キャリアライフ講演会は、川崎医療福祉大学の横田ヒロミツ教授にイラストレーターとして活躍された実績やこれからのデザイナーについて講演をおこなっていただきました。

作品展示・発表

- デザイン科紹介展
- 8月2日（金）～8月9日（金）
- キャッチコピーは「See、デザインを始めよう」として生涯学習センターにて、1学期の授業作品を展示しました。また、8月2日（金）にはワークショップも開催しました。
- デザイン科卒業制作展2020
- 1月14日（火）～1月19日（日）
- キャッチコピーを「Place、つくってつなげてつたえよう」として岡山県天神山文化プラザ（第3・第4展示室）で、3年生の課題研究作品を中心に展示しました。
- 第35回岡山県高校デザイン展
- 1月21日（火）～1月26日（日）
- 岡山県天神山文化プラザ（第1展示室）で、デザイン系の5校で展示しました。第1展示室にて3年生の課題研究作品の選抜展示をおこないました。

地域と連携

- 10月26日（土）石井小学校親子ふれあいデーに、デザイン科2年生が児童と保護者の方々にワークショップをおこないました。
- 10月27日（日）宇野港のUNOCHI（うのいち）に、デザイン科1年生が地域の方々にワークショップをおこないました。
- 学校行事・学校生活・その他
- 6月5日（水）卒業生を囲む会
- 角田ひとみさん（興南設計）2008年度卒
- 8月23日（金）24日（土）全国高校生デザイン教育研究会第57回全国大会藤沢2019
- 9月27日（金）体育祭
- デコパネ：第1位 応援合戦：第2位
- 11月15日（金）16日（土）岡工祭

模擬店部門 3年生「ナンバーワンタン麺食べチャイナ」..最優秀賞
展示部門 1年生「二一八（いいや）ん一賞」..最優秀賞
2年生「ダンス・ダンス・デイスコ」..第6位
デザイン科紹介展

進路状況

本科の進路状況は、就職希望者10名、進学希望者27名その他2名。

資格取得

- 7月レタリング検定3級・2年生31名合格
- 1月グラフィックデザイン検定
- 3級..1年生全員
- 2級..2年生全員 受験予定

建築科 令和元年度を振り返って

科長 木村 浩一

建築科では宮井先生が東岡山工業高校、新田先生が津山工業高校に転勤され、民間企業より松本先生をお迎えし今年度がスタートしました。非常勤講師は水島工業高校を退職した河原先生と小椋先生そしてエキスパートとして三木先生に来ていただいています。専門教科「製図」では、各学年授業のまとめとして、1年生では「木造平屋住宅の設計」、2年生では「木造2階建て住宅の設計」、3年生では「卒業設計」（鉄筋コンクリート造・鉄骨造）を課題としています。製図・課題研究・実習などの授業において個々の対応を生徒と教員のコミュニケーションを大切に考えています。

建築科進路状況

- 就職 企業（21名）
- 進学 大学（13名）・専門学校（6名）
- *約半数の人が就職で建築関係の求人はたいへん良好です。

作品展・競技会

- 第21回建築科生徒作品展（3月1日～3日）会場 おかやま西川原プラザ
- 第53回工業高等学校設計競技会（8月8日）会場 東岡山工業高等学校
- 優秀賞 清水色葉（3年） 井本夢乃（3年） 森岡大貴（3年）
- 佳作 辻佑京子（3年） 山根優奈（3年）
- *岡工・水工・津工・東岡工の4校（各校5名）の参加で行われました。
- 第25回ワンデーエクササイズ（10月26日）会場 岡山市勤労者福祉センター（体育集会室）
- 大学（理大・清心女子大・山陽学園・県立大）
- 専門学校（理大・高校（岡工）で6校（9チヤ）

ム)参加
 ＊本校は建築研究同好会1・2年が参加で奨励賞をいただきました。
 ・本年度のコンペ応募
 ・第16回星稜道都大学建築学科高校生住宅設計コンクール2019
 ・優秀賞 辻佑京子
 ・OB賞 清水色葉
 ・第66回日本大学全国高等学校・建築設計競技
 ・秋田県立大学主催全国高校生建築提案コンテスト2019
 ・佳作 辻佑京子
 ・第10回 高校生の建築甲子園 清水色葉
 ・第10回 高校生建築コンテスト 清水色葉
 ・地域貢献活動
 ・石井小学校ふれあいデー(10月26日)
 ・「住宅の室内模型の製作」建築研究同好会(5名参加)
 ・インターンシップ参加状況(2年)
 ・大工 (6社・8名)
 ・設計事務所 (8社・10名)
 ・現場管理 (4社・4名)
 ・その他 (3社・4名)
 ＊クラスで計26名の参加でした。

・対象 建築科3年(5月9日) 永富舞里氏
 講師 祐之花建築プロジェクト
 演題 「建築設計について」
 ・対象 建築科2年(7月17日)
 講師 小関理恵氏 環境共生住宅推進協議会
 他3名
 テーマ「室礼について」
 ・対象 建築科2年(12月18日)
 講師 建築士会から(6名)
 テーマ「確認申請手続きについて」
 ・卒業生を囲む会(6月6日)
 ・対象 建築科全学年
 講師 アイサワ工業(株)
 有川貴大氏(平成26年度卒)
 藤坂建築デザイン工房
 藤坂浩匠氏(昭和61年度卒)
 ■キャリアライフ講演(11月20日)
 建設版ドリームファンタジーを未来の建設技術者に
 ・対象 建築科全学年 土木科全学年 保護者
 講師 ㈱大林組 石川洋二氏
 大成建設 上原弓弦氏
 演題 「宇宙エレベーター建設構想」「建設現場における次世代技術」
 ・イベント活動への参加
 ・建設わくわくパーク2019(コンベックス岡山)(7月27日)

参加 建築研究同好会(8名)
 「さくらの木を使ってキーホルダーづくり」
 ・キャリア教育フェア(コンベックス岡山)(11月24日)木の温もり事業での参加
 参加 建築研究同好会(8名)
 ・「MY箸の製作」岡山県産産物を使って
 ＊どちらのイベントも子供さん(小学生以下)の参加が多く、保護者の方と同伴で沢山の参加をいただきました。)

情報技術科 一年を振り返って
 科長 東山 登
 今年度の情報技術科は、1年生40名(内女子4名)、2年生38名(内女子5名)、3年生40名(内女子6名)の計118名(女子15名) 教員6名の体制でのスタートとなりました。
 3年生の進路については、今年度の就職戦線は、生徒の頑張りに加え、担任の先生や進路課の先生方の連携により、12月現在、すべての生徒の就職先が決定しました。進学を目指す生徒については、多くの大学へチャレンジし、見事に合格をし、ほぼ希望の大学・専門学校に決定することができました。今後も進路先で役立つよう、勉学により一層頑張ってください。

今年度の就職戦線は、生徒の頑張りに加え、担任の先生や進路課の先生方の連携により、12月現在、すべての生徒の就職先が決定しました。進学を目指す生徒については、多くの大学へチャレンジし、見事に合格をし、ほぼ希望の大学・専門学校に決定することができました。今後も進路先で役立つよう、勉学により一層頑張ってください。

各種競技会
 ・仁科ロボットコンテスト
 ・ジャパンマイコンカーラリー中国大会
 ・ジャパンマイコンカーラリー全国大会
 ・高校生ものづくりコンテスト中国大会 第1位
 ・高校生ものづくりコンテスト全国大会
 ・全国高等学校ロボット競技大会(全国大会)
 ・若年者ものづくり競技大会
 進路
 ・就職 16人
 ・進学 24人
 ・大学 10人 大学校 3人 専門学校 10人
 ・高専編入 1人)
 ・インターンシップ 3人
 ・エムテック株式会社

《今年度のおもな活動内容》
 校外研修
 ・中電工研修所
 ・三井造船工務所
 ・中国電力三幡変電所
 ・ASフレキシシステムズ
 ・神戸カワサキワールド
 進路
 ・就職36名・進学3名
 ・インターンシップ
 ・中国電力株式会社岡山営業所
 ・JFEプラントエンジニアリング株式会社
 ・山陽電研株式会社
 ・カシオ株式会社
 ・株式会社中国電工岡山統括支社
 ・中国電気保安協会
 ・地域貢献
 ・岡工デー(サイビア) 電気科
 ・「イルミネーション懐中電灯をつくる」
 ・親子ふれあいデー(石井小学校) 電気科
 ・「ミニ四駆制作」
 ・各種競技会
 ・全国ロボット大会岡山県大会 2位 難波栄人
 ・(情報技術科とのコラボチーム) 小西言祈
 ・田淵捺人
 ・岡山県ものづくりコンテスト(全国大会出場)
 電気工事部門 優勝 河本真利
 (中国大会出場) 3位 兼松勇斗
 電子回路部門 3位 兼松勇斗
 マイコンカーラリー ベーシック部門 出場
 ・学校行事
 ・キャリアライフ講演会「消費者教育」
 ・肥田弘昭法律事務所 弁護士 肥田弘昭氏
 ・卒業生を囲む会
 ・株式会社本田技術研究所2輪R&Dセンター
 株式会社デンソー 森安 圭氏
 JXTGエネルギー株式会社 小林浩樹氏
 株式会社三井E&Sマシナリー 松井義浩氏
 松尾泰良氏

資格取得では、岡山県職業能力開発促進大会では昨年引き続き、おかやま未来の匠奨励賞を受賞し、各種技能士の三級においは、銅賞2名の受賞者を出すことができました。また、その他の各種資格検定にも左記のように多くの生徒がよい結果を残すことができました。各学年一年間を通してそれぞれの目標に向かいチャレンジした一年でした。

《今年度のおもな活動内容》
 主な資格取得
 ・基本情報処理技術者
 ・ITパスポート試験
 ・三級技能士
 2人
 4人
 6人

年度末の異動で、要木博和先生はご退職、三鼓行彦先生は水島工業高校に転勤されました。後任に川上良雄先生と井上が赴任しました。
 今年度の大きな行事の一つとして、電気科実習棟の長寿命化工事があります。新しくきれいな職員室実習室になるのはうれしいことですが、歴史と共に積み上げられた多くの実習機器や資料の移動には悩まされました。また、夏や冬のオープンスクールでは中学生に板張りの仮住まい実習室での説明となりました。歩くたびにギーギーと音する床に中学生は驚いたかもしれませんが、来年きれいな実習室で勉強してもらえるのが楽しみです。
 実習室の不便さはありましたが、第二種電気工事士の前期受験対策は電気科教員全員の体制で行いました。また、5月のものづくりの大会に向けて電気工事部門と、電子回路部門の両方に参加出来るように生徒の指導を行いました。大型連休を返上しての練習の成果が出て、電気工事部門では1位と3位となり、1位の河本真利君が中国大会へ出場しました。
 また春休みより制作に取りかかっていた全国ロボコンは、生徒の努力が実り、岡山県大会2位として、全国大会へ出場しました。全国の壁は厚かったようですが、出場者にとって大変いい経験になったようです。
 地元町内会との協力で、商店街の店舗や民家に、運動型の火災報知器の設置にも協力しました。常



平成31年 校内行事

2月 工友会入会式・表彰式

2月28日（木）、工友会（同窓会）式、表彰式、収納式が行われました。多くの卒業生が、産業教育振興会や各学会・高体連などから表彰を受けました。



3月 第70回卒業証書授与式

3月1日（金）、「第70回卒業証書授与式」が挙行されました。今春、316名の卒業生が岡工を巣立ちました。企業や大学などの進路先で活躍してくれるものと期待しています。



4月 1年生 校内研修

平成31年4月26日（金）

4月26日校内において1年生の研修を行いました。自動車教習所の方を招いての交通安全教室。校歌斉唱、綱引き、地域清掃などクラス全員で取り組み、クラスの絆がより強くなりました。天候に恵まれ、良い研修になりました。



4月 2・3年生 校外学習

4月26日（金）2・3年生は、校外学習を行いました。

クラス	主な目的地
機2B	(株)竹田鉄工所
機2A	(株)NTN赤磐製作所
土2	旭地区下水道築造29-15号工事 (広島旭町シールド)

5月 球技大会

5月10日（金）、球技大会が行われました。

電3	情3	建3	デ3	化3	土3	機3 A B	電2	情2	建2	デ2	化2
カワサキワールド	倉敷美観地区	中国職業能力開発大学校	倉敷市駅周辺	日本触媒姫路製造所	西宮シールド工事	(株)林原 三井E&S造船(株)	中国電力三幡変電所	三井E&S造船(株)	神戸電子専門学校 神戸海洋博物館周辺	家プロジェクトベネッセハウスミュージアム	日本ゼオン水島工場 三菱ケミカル岡山事業所
		香川県立高松工芸高等学校	倉敷市立美術館						地中美術館 李禹煥美術館	香川大学	



6月 発輝祭

6月4日（火）～18日（火）までの2週間、発輝祭が行われました。



9月 体育祭

9月27日（金）、体育祭が行われました。



10月 創立記念式典

10月10日（木）創立記念式典が行われました。

11月 岡工祭

第70回岡工祭 118人!見せる岡工の職人魂
〜令和最初の岡工祭〜

11月16日(土)、第70回岡工祭を開催しました。
今年は、当日の朝から天気恵まれ、約1,900名の来
場をいただき、無事終了することができました。



12月 修学旅行

12月10日〜13日 3泊4日の日程で3コースに分かれて行われました。

Table with 3 columns: Course (A, B, C), Day, and Itinerary. Course A includes Mechanical and Civil Engineering. Course B includes Chemical Engineering and Design. Course C includes Electrical and Information Technology.

生徒会長を務めて

土木科3年 林 文花

私は2018年12月から2019年12月までの1年間、生徒会長を務めさせていただきました。

私が生徒会長に立候補した理由は、生徒会執行部の先輩方への憧れと118年という長い歴史で受け継がれてきた岡工のいいところを岡工生一人ひとりが誇れるように、さらに向上させていきたいという思いがあったからです。

今まで人前に立つことが無かった私でしたが、高校生活最後くらいは今まで避けてきたことに挑戦していきたいと思っただけがきっかけで生徒会長に立候補しました。

私は高校1、2年生の時執行部員として生徒会長を務めさせていただきました。1年生の時は何もわからず先輩に指示してもらったことをこなす毎日でした。2年生の時、なんとなくこういうことをしたい、なにをしたらいいかなどが分かり、自分で行動できるようにしました。

生徒会長として活動した3年生の時自分から動いて後輩に指示をして生徒会執行部、学校全体に目を向けて活動が出来るようになりました。生徒会執行部の主な活動は学校行事の企画・運営ですが、周りの人には見えない仕事が多いです。私が生徒会長を務めた年は3年生5人、2年生6人、1年生6人の計17名で活動してきました。

3年生が若干少なく、多くの問題もありました。しかし、3年生を支えるため、急速に成長した2年生や自分からできることを見つけ、行動できる1年生のおかげでこの1年を大成功に収めることができました。

私は生徒会長になったことで、様々な貴重な体験をさせていただきました。そし

て、生徒会長になり、岡工全体を見ることで、岡工の良さに気づくことができました。まずは挨拶のいい学校というところで、朝の挨拶運動の際には、生徒の元気の良い挨拶が聞こえます。来校者の方にも褒めてもらえることが多くあります。

次に生徒に対し、親身になってくださる先生方がいます。行事や検定の際には夜遅くまで残り、作業や補習を行ってくださいます。また、学校行事にも熱く、生徒と共に盛り上げてくださいます。

そして、生徒がとてもしい学校です。生徒会長として過ごした1年間は多くの生徒と関わる事ができた1年間でもありました。岡工の生徒は勉強、部活、委員会など様々な場所、場面で活躍してきました。1つ1つのことに一生懸命になり、全力で取り組む岡工生の姿を沢山見ることができました。正直辛いし、苦しいし何回も辞めたいと思いましたが1年間生徒会長を務めてきました。私がかつて続けてこれた理由は行事中の生徒の笑顔です。みんなが笑顔で行事をしているのを見て「頑張っただけだったな」と思い続けてきました。本当にありがとうございました。

このような素晴らしい学校で、生徒会長を務められたことを誇りに思います。また、この1年学校運営に協力してくださった先生方をはじめ、生徒の皆さん、保護者の皆様には本当に感謝しています。

生徒会長として過ごすことのできたこの1年間は私の人生において、かけがえない時間であり、将来必ず役に立つ経験だと思っています。この経験を活かし、岡工の卒業生の名に恥じぬよう精一杯努力し、社会に貢献していきたいと思っています。

後輩の活躍 2019

平成31年度・令和元年度 各科参加競技会の記録

(※は昨年度末の記録、クラスは当時のもの)

■機械科

第50回機械製図検定

特別表彰

宮田 創士(2年)

第36回全国製図コンクール

機械系 最優秀賞

逢澤 海翔(3年)

高校生ものづくりコンテスト岡山県大会

旋盤作業部門 第4位

宮田 創士(2年)

中国地区第5回高校生溶接技術(圧力容器)競技会

出場

濱岡 哲平(1年)

森 湧希(1年)

富田 裕貴(1年)

岡山県職業能力開発促進大会

普通旋盤作業 3級

技能検定成績優秀者

金賞

杉田 和士(2年)

銅賞

重本 歩夢(2年)

機械検査作業 3級

横山 要(3年)

金賞

坂本 悠輔(3年)

銅賞

宮田 創士(3年)

鉄鋼物造作 3級

中崎 拓夢(3年)

金賞

林 昂汰(3年)

銅賞

前田 響(3年)

大西 雄斗(3年)

長尾 悠冬(3年)

林 奎汰(3年)

■土木科

第55回岡山県測量技術競技会 兼第36回中国地区

測量技術競技大会(平板・水準の測量)岡山県

予選会 兼第19回高校生ものづくりコンテスト

全国大会(近畿大会)測量部門岡山県予選会

第19回高校生ものづくりコンテスト全国大会

水準測量の部 第1位 岡山工A

(中国地区大会出場権獲得)

山本真太郎(2年) 井藤 有美(2年)

多田 光里(2年)

平板測量の部 第1位 岡山工A

(中国地区大会出場権獲得)

片山 隼汰(1年) 山村 幸(1年)

渡邊 樹生(1年)

第36回中国地区測量技術競技大会(平板・水準

の測量) 兼第19回高校生ものづくりコンテ

スト全国大会(近畿大会)測量部門中国地区大

予選会

第19回高校生ものづくりコンテスト全国大

会(近畿大会)測量部門中国地区大会予選会

第3位 岡山工

宇都宮広夢(3年) 川口誠一郎(3年)

難波 雄一(3年)

水準測量の部

第1位 岡山工

山本真太郎(2年) 井藤 有美(2年)

多田 光里(2年)

※第35回中国地区高等学校工業教育研究会土

木系製図コンテスト

(審査が令和2年2月のため前年度の記録)

2年の部 銀賞

金谷 涼太(2年)

1年の部 銀賞

多田 光里(1年)

■化学工学科

高校生ものづくりコンテスト岡山県大会

化学分析部門 第1位 井上 麻矢(3年)

高校生ものづくりコンテスト中国地区大会

化学分析部門 第2位 井上 麻矢(3年)

岡山県職業能力開発促進大会

(技能検定成績優秀者)

おかやま未来の匠

奨励賞

井上 麻矢(3年)

■デザイン科

岡山市伊島認定こども園

看板デザイン

最優秀賞

新名 淑乃(3年)

ビビットで賞

長瀬 実生(3年)

ステキで賞

景宇治萌香(3年) 矢田 千晴(3年)

国際化対策推進広報用ポスター

優秀賞

有富 士路(2年) 葛原 千夏(2年)

第18回全国高校生ポスターコンクール

文部科学大臣賞・最優秀賞

U・G・サトー賞

坪下明日香(3年)

奨励賞

新名 淑乃(3年)

若林 李真(3年)

山川 壯崇(3年) 近藤 史乙(3年)

佐々木良緒(3年) 都知木愛鯉(3年)

永瀬 夢菜(3年)

学校賞

岡山県立岡山工業高等学校

うらじゃデザインシール募集

シールに採用

島田 華那(3年) 清水 彩加(3年)

中島はるか(3年)

岡山県オリジナルフレーム切手デザイン画

切手に採用

大森 紗羅(3年) 中務 沙紀(3年)

都知木愛鯉(3年) 浅野 瑞希(2年)

前田 佳歩(2年) 葛原 千夏(2年)

KJCデザイン・アートグランプリ2019

入選

坪下明日香(3年)

岡山県銃器根絶キャンペーンポスター

優秀賞

明石 碧(2年)

佳作

岡村可奈子(2年) 前田 佳歩(2年)

楠 夢果(2年) 光森 亘(2年)

おかやま桃太郎まつりキャラクターイラスト

学生コンテスト

優秀賞

小紫 萌菜(1年)

入賞

塩田 希実(1年)

暴走族追放啓発ポスター

金賞

葛原 千夏(2年)

第10回全国高校生現代アートビエンナーレ

大原美術館賞

入選

河田 優衣(1年) 花谷 綾音(1年)

「大好き!晴れの国おかやま」表紙デザイン

最優秀賞

岡田 朋花(3年)

2020高校生テクノフォーラムポスター原画

最優秀賞

大森 紗羅(3年)

山火事予防ポスター

入選

小紫 萌菜(1年) 佐藤 智代(1年)

閑井 満琉(1年) 橘 ひかり(1年)

難波 帆海(1年) 馬場美由紀(1年)

明るい選挙啓発ポスターコンクール

委員長賞

木下 奈々(1年)

委員長賞

野上 瑞樹(2年)

特選

佐藤 智代(1年) 橘 ひかり(1年)

浅野 瑞希(2年) 佐藤 美空(2年)

入選

高山 菜月(1年) 入江優佳奈(2年)

熊谷 美羽(2年) 小谷 涼奈(2年)

トラック協会岡山駅東西連絡通路デジタルサ

イネージ広告作品

最優秀賞

花房 怜雄(2年)

優秀賞

葛原 千夏(2年) 黒住 友理(2年)

佳作

松本 聖矢(2年) 大海結希乃(2年)

白澤 里菜(2年) 坪田 詩音(2年)

池上 晴太(2年) 如 さやか(2年)

佐藤 美空(2年) 明石 碧(2年)

中村 優緒(2年)

■建築科

第55回工業高校建築設計競技会

優秀賞

清水 色葉(3年) 井本 夢乃(3年)

森岡 大貴(3年)

佳作

辻 佑京子(3年) 山根 優奈(3年)

第26回ワンデーエクスサイズ

奨励賞

建築研究同好会(1・2・3年)

出場

辻 佑京子(3年) 清水 色葉(3年)

蜂谷 岳人(3年)

第16回星槎道都大学建築学科高校生住宅設計

コンクール2019

優秀賞

辻 佑京子(3年)

OB賞

清水 色葉(3年)

秋田県立大学主催全国高校生建築提案コンテ

スト2019

佳作

辻 佑京子(3年)

※平成30年度日本建築学会中国支部高校優秀卒業設計
最優秀賞
芦田末沙都(3年) 大久保芽依(3年)
藤井 研吾(3年) 吉田 佑樹(3年)

■情報技術科
高校生ものづくりコンテスト岡山県大会
電子回路組立部門
第1位 山下 佑馬(3年)

高校生ものづくりコンテスト中国地区大会
電子回路組立部門
第1位 山下 佑馬(3年)

高校生ものづくりコンテスト全国大会
電子回路組立部門
第1位 山下 佑馬(3年)

第14回若年者ものづくり競技大会
電子回路組立部門
敢闘賞 山下 佑馬(3年)

岡山県職業能力開発促進大会
電子機器組立作業 3級 (技能検定成績優秀者)
銅賞 田中 優花(3年)
銅賞 中村 敏広(3年)

おかやま未来の匠
奨励賞 山下 佑馬(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会岡山予選会
第2位 山下 佑馬(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会岡山県予選会
出場 河本 真利(3年) 河本 真利(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会岡山県予選会
出場 河本 真利(3年) 河本 真利(3年)

第2位 全国大会出場権獲得
小西 言祈(3年) 田淵 捺人(3年)
難波 栄人(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 小西 言祈(3年) 田淵 捺人(3年)
難波 栄人(3年)

岡山県職業能力開発促進大会
おかやま未来の匠 奨励賞 河本 真利(3年)

高校生ものづくりコンテスト全国大会
電子回路組立部門 出場 佐藤 龍太(2年) 野崎 真哉(2年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

第27回全国高等学校ロボット競技大会全国大会
出場 山下 佑馬(3年) 佐々野 蒼平(3年)

平成31年度・令和元年度各種参加競技会の記録

※は昨年度末の記録。クラスは当時のもの

■ハンドボール部
※第24回中国高等学校ハンドボール新人大会
【2.8】2.10】
令和元年度中国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会 全国出場 池田虎太郎(機2B)

令和元年度中国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会 全国出場 池田虎太郎(機2B)

令和元年度中国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会 全国出場 池田虎太郎(機2B)

令和元年度中国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会 全国出場 池田虎太郎(機2B)

令和元年度中国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会 全国出場 池田虎太郎(機2B)

令和元年度中国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会 全国出場 池田虎太郎(機2B)

男子400m自由形 中国出場 上野 哲史(機1B)
男子1500m自由形 中国第4位 上野 哲史(機1B)
男子200m個人メドレー 中国出場 森 優斗(土1)

男子200m個人メドレー 中国出場 森 優斗(土1)

男子400m個人メドレー 中国出場 黒川 南翔(機1B)

男子400mフリーリレー 中国出場 角南 雄太(建3)

男子800mフリーリレー 中国第9位 角南 雄太(建3)

男子400mメドレーリレー 中国出場 水原 大晴(化2)

男子200m個人メドレー 中国出場 黒川 南翔(機1B)

男子400m個人メドレー 中国出場 黒川 南翔(機1B)

男子400mフリーリレー 中国出場 水原 大晴(化2)

男子400mメドレーリレー 中国出場 黒川 南翔(機1B)

男子100m背泳ぎ 中国出場 水原 大晴(化2)

男子100m背泳ぎ 中国出場 水原 大晴(化2)

男子100m背泳ぎ 中国出場 水原 大晴(化2)

第74回国民体育大会陸上競技
少年B走幅跳 全国出場 北村 嘉得(化1)
共通4×100mリレー 全国出場 北村 嘉得(化1)

共通4×100mリレー 全国出場 北村 嘉得(化1)

走高跳 中国第4位 岡本 護(土1)

走幅跳 中国第3位 北村 嘉得(化1)

三段跳 中国第6位 松本 大志(化2)

4×400mリレー 中国第6位 井本 大貴(化2)

4×100mリレー 中国第5位 井本 大貴(化2)

第28回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会
走高跳 中国第4位 岡本 護(土1)

走幅跳 中国第3位 北村 嘉得(化1)

三段跳 中国第6位 松本 大志(化2)

4×400mリレー 中国第6位 井本 大貴(化2)

4×100mリレー 中国第5位 井本 大貴(化2)

第28回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会
走高跳 中国第4位 岡本 護(土1)

男子個人 中国出場 加門 亮祐(機2A)
女子団体 中国出場 笠原 聖騎(建2)
女子個人 中国出場 早川 凜(電2)

【6.14】6.16】
第35回中国高等学校空手道選手権大会

男子団体形競技 中国ベスト8
植田 貴哉(建3) 國本 悠太(電3)
清水 竣平(土2) 國本 悠太(電3)
男子団体組手競技 中国出場
植田 貴哉(建3) 國本 悠太(電3)
金田 泰祐(化3) 清水 竣平(土2)
道満 健(建2)
男子個人組手競技 中国出場
國本 悠太(電3)
女子団体形競技 中国出場
能登 奈生(建3) 黒住 友理(テ2)
豊田 花蓮(建2)

【1.17】1.19】
第33回中国高等学校空手道選抜大会

男子団体組手競技 中国出場
清水 竣平(土2) 道満 健(建2)
藤井 秀佑(電2)
男子個人組手競技 61kg級
中国ベスト8 清水 竣平(土2)
中国出場 道満 健(建2)
中国出場 藤井 秀佑(電2)

■自転車競技部

【3.22】3.25】
※平成30年度全国高等学校選抜自転車競技大会

スプリント 全国出場 橋本 大和(土1)
1 kmタイム・トライアル 全国出場 吉野 太晟(建2)
3 kmインディビジュアル・パシユート 全国出場 柏野 健吾(土1)
ポイントレース 全国出場 吉野 太晟(建2)
スクラッチ 全国出場 吉野 太晟(建2)
ケイリン 全国出場 西崎 教太(化2)
個人ロードレース 全国出場 小西 涼太(機2B)
吉野 太晟(建2)

【7.29】8.2】
令和元年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会

スプリント 全国出場 海野晃太郎(土3)
4 km速度競走 全国出場 海野晃太郎(土3)

全国第6位 橋本 大和(土2)
3 kmインディビジュアル・パシユート 全国出場 柏野 健吾(土2)
ポイントレース 全国出場 吉野 太晟(建2)
スクラッチ 全国出場 吉野 太晟(建2)

【9.27】10.3】
第74回国民体育大会自転車競技

少年男子1 kmタイム・トライアル 全国出場 小西 涼太(機3B)
少年男子ケイリン 全国出場 吉野 太晟(建3)
少年男子ポイントレース 全国出場 柏野 健吾(土2)
少年男子スクラッチ 全国出場 橋本 大和(土2)
少年男子チーム・スプリント 全国出場 吉野 太晟(建3)
男子4 kmチーム・パシユート 全国出場 小西 涼太(機3B)
橋本 大和(土2)

【8.17】8.18】
JOCジュニアオリンピックカップ自転車競技大会U17

1 kmタイム・トライアル 全国第3位 二階堂輝生(化2)
ケイリン 全国第3位 二階堂輝生(化2)
4 kmチーム・パシユート 全国第4位 小西 涼太(機3B) 吉野 太晟(建3) 柏野 健吾(土2) 橋本 大和(土2)
個人ロードレース 全国出場 吉野 太晟(建3) 柏野 健吾(土2) 橋本 大和(土2)
学校対抗(トラック競技) 全国第4位
学校対抗(総合) 全国第4位

【6.7】6.9】
第51回中国地域高等学校対抗自転車競技選手権大会

中国第3位 海野晃太郎(土3)
中国第6位 西崎 教太(化3)
1 kmタイム・トライアル 中国第3位 小西 涼太(機3B)
中国第6位 吉野 太晟(建3)
4 km速度競走 中国第1位 橋本 大和(土2)
中国第4位 古野 暖人(テ3)
3 kmインディビジュアル・パシユート 中国第2位 柏野 健吾(土2)

中国第6位 高井 銀河(機2A)
ポイントレース 中国第2位 吉野 太晟(建3)
スクラッチ 中国第4位 柏野 健吾(土2)

【6.16】
令和元年度中国地域高等学校対抗自転車道競走大会

男子個人ロードレース 中国第2位 柏野 健吾(土2)
中国第5位 吉野 太晟(建3)
中国第10位 橋本 大和(土2)
中国出場 小西 涼太(機3B)
中国出場 高井 銀河(機2A)

【7.28】7.30】
第43回全国高等学校総合文化祭佐賀大会

写真部 全国奨励賞 大高 悠暉(電3)
男子個人ロードレース 中国第1位 橋本 大和(土2)
4 kmチーム・パシユート 中国第1位 小西 涼太(機3B) 吉野 太晟(建3) 柏野 健吾(土2)

■少林寺拳法部

【3.22】3.25】
※第22回中国高等学校少林寺拳法選抜大会

男子団体 全国出場 石原 駿(機2A) 西浦 和人(機2B)
横山 要(機2B) 川口 新太(化2)
波多野士夢(化2) 堀江 旬(電2)
坂本 大騎(情1) 丹原 光太(電1)
男子自由単独演武 全国出場 波多野士夢(化2)
男子規定単独演武 全国出場 川口 新太(化2)
男子自由組演武 全国出場 横山 要(機2B) 堀江 旬(電2)
女子自由単独演武 全国出場 岸本 京子(化2)
女子規定組演武 全国出場 白澤 里菜(テ1) 厚澤 千明(建1)

【7.31】8.4】
令和元年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会

男子単独演武 全国出場 波多野士夢(化3)
女子単独演武 全国出場 岸本 京子(化3)

【6.15】6.16】
第29回中国高等学校少林寺拳法選手権大会
男子団体 中国第3位 石原 駿(機3B)
西浦 和人(機2B) 川口 新太(化3)
堀江 旬(電2)
波多野士夢(化3) 堀江 旬(電3)
坂本 大騎(情2) 丹原 光太(電2)
男子単独演武 中国第1位 波多野士夢(化3)
男子組演武 中国第4位 横山 要(機3B) 堀江 旬(電3)

【7.28】7.30】
第43回全国高等学校総合文化祭佐賀大会

写真部 全国奨励賞 大高 悠暉(電3)
女子組演武 中国出場 岸本 京子(化3)
白澤 里菜(テ2) 厚澤 千明(建2)

叙勲受章者・表彰者またはご存知の方は事務局まで一報お願いします。

編集後記

関係者多数のご協力をいただき、第61号の会報を無事発刊することができました。寄稿いただきました皆様方には、厚くお礼申し上げます。今年度も専門科での資格取得や活動報告、部活動での入賞など生徒の活躍を報告させていただきましたが、工友会会員の同窓会・近況報告もお待ちしておりますので協力をお願いいたします。

ご意見・情報 お問い合わせは... 工友会事務局 TEL.086-252-5231 FAX.086-252-7130 http://www.okako.okayama-c.ed.jp/